

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2003-153304

(P2003-153304A)

(43) 公開日 平成15年5月23日 (2003.5.23)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テマコード* (参考)
H 0 4 N 17/00		H 0 4 N 17/00	M 5 C 0 6 1
G 0 6 F 17/60	1 5 2	G 0 6 F 17/60	1 5 2
H 0 4 H 9/00		H 0 4 H 9/00	

審査請求 未請求 請求項の数48 O L (全 15 頁)

(21) 出願番号 特願2001-343859 (P2001-343859)

(22) 出願日 平成13年11月8日 (2001.11.8)

(71) 出願人 501093907

番組情報データベースセンター株式会社  
東京都港区赤坂3丁目21番13号 ランディ  
ック藤井ビル3階

(72) 発明者 柳澤 幸雄

東京都港区赤坂3丁目21番13号 ランディ  
ック藤井ビル3階 番組情報データベース  
センター株式会社内

(74) 代理人 100106840

弁理士 森田 耕司 (外1名)

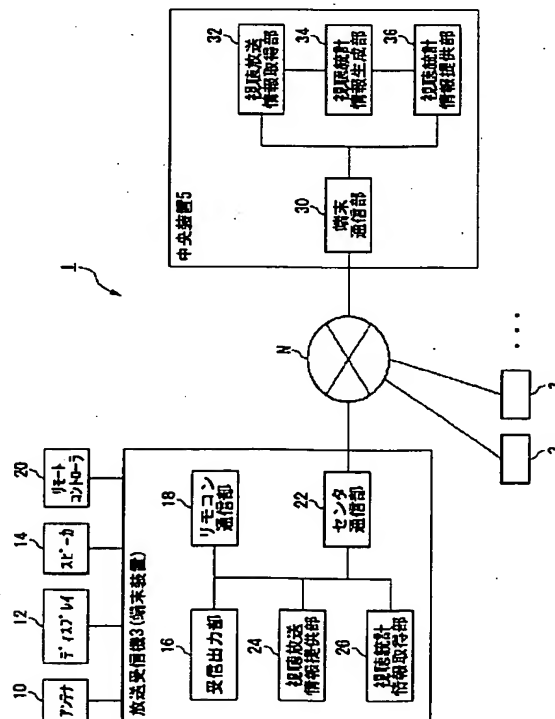
最終頁に続く

## (54) 【発明の名称】 視聴情報提供システム

## (57) 【要約】

【課題】 放送視聴の統計的な情報をリアルタイムで視聴者が把握できるようにする。各視聴者が自分の見ている放送の統計的な位置づけを把握できるようにする。

【解決手段】 放送受信機3は、端末装置として機能し、視聴中の放送を表す視聴放送情報を中央装置5に提供する。中央装置5は、多数の放送受信機3から収集した情報に基づき、放送中の放送に関する視聴統計情報を生成する。生成された視聴統計情報が放送受信機3にて視聴者に提供される。視聴統計情報は各チャンネルの視聴率でもよい。より好ましくは、視聴統計情報は、各端末における視聴中のチャンネルの視聴率順位である。リアルタイムな視聴率順位を知ること、評判の良い番組を見逃すといったことを視聴者は容易に避けられる。



**【特許請求の範囲】**

【請求項1】 放送視聴の統計的な情報である視聴統計情報をそれぞれの視聴者に提供するための複数の端末装置と、

前記複数の端末装置と通信する中央装置と、  
を含み、

前記複数の端末装置の各々は、視聴中の放送を表す視聴放送情報を前記中央装置に提供し、

前記中央装置は、前記複数の端末装置から取得した視聴放送情報に基づき、放送中の放送に関する視聴統計情報を生成し、前記複数の端末装置へ提供する、  
ことを特徴とする視聴情報提供システム。

【請求項2】 請求項1に記載の視聴情報提供システムにおいて、

前記中央装置は、一の端末装置に、その端末装置から取得した視聴放送情報に対応する放送の視聴率順位を表す情報を、前記視聴統計情報として提供することを特徴とする視聴情報提供システム。

【請求項3】 請求項1に記載の視聴情報提供システムにおいて、

前記端末装置は、前記中央装置から提供される情報に基づいて視聴中の放送の視聴率順位を求め、視聴者に提供することを特徴とする視聴情報提供システム。

【請求項4】 放送視聴の統計的な情報である視聴統計情報をそれぞれの視聴者に提供するための複数の端末装置と通信する視聴情報提供中央装置であって、

前記複数の端末装置の各々から、視聴中の放送を表す視聴放送情報を取得する手段と、

前記複数の端末装置から取得した視聴放送情報に基づき、放送中の放送に関する視聴統計情報を生成する手段と、

生成された視聴統計情報を前記複数の端末装置へ提供する手段と、

を含むことを特徴とする視聴情報提供中央装置。

【請求項5】 請求項4に記載の視聴情報提供中央装置において、

一の端末装置に、その端末装置が送った視聴放送情報に対応する放送の視聴率順位を表す情報を、前記視聴統計情報として提供することを特徴とする視聴情報提供中央装置。

【請求項6】 請求項4に記載の視聴情報提供中央装置において、

視聴中の放送の視聴率順位を各端末装置にて求める処理のために、放送中である複数の放送の視聴率順位を表す情報を前記複数の端末装置に提供することを特徴とする視聴情報提供中央装置。

【請求項7】 放送視聴の統計的な情報である視聴統計情報をそれぞれの視聴者に提供するための、中央装置と通信する視聴情報提供端末装置であって、

視聴中の放送を表す視聴放送情報を前記中央装置に提供

する手段と、

前記中央装置より、複数の端末から取得した視聴放送情報に基づいて生成された放送中の放送に関する視聴統計情報を取得する手段と、

を含むことを特徴とする視聴情報提供端末装置。

【請求項8】 請求項7に記載の視聴情報提供端末装置において、

前記中央装置へ送った視聴放送情報に対応する放送の視聴率順位を表す情報を前記中央装置から取得することを特徴とする視聴情報提供端末装置。

【請求項9】 請求項7に記載の視聴情報提供端末装置において、

放送中である複数の放送の視聴率順位を表す情報を前記中央装置から取得して、視聴中の放送の視聴率順位を求めて、視聴者に提供することを特徴とする視聴情報提供端末装置。

【請求項10】 放送視聴の統計的な情報である視聴統計情報をそれぞれの視聴者に提供するための複数の端末装置と通信する視聴情報提供中央装置であって、

放送中である複数の放送の視聴率順位を表す情報に基づき、前記複数の端末装置の各々に、各端末装置に対応する視聴中の放送の視聴率順位を表す情報を、前記視聴統計情報として提供することを特徴とする視聴情報提供中央装置。

【請求項11】 放送視聴の統計的な情報である視聴統計情報をそれぞれの視聴者に提供するための複数の端末装置と通信する視聴情報提供中央装置であって、

視聴中の放送の視聴率順位を各端末装置にて求める処理のために、放送中である複数の放送の視聴率順位を表す情報を前記複数の端末装置に提供することを特徴とする視聴情報提供中央装置。

【請求項12】 放送視聴の統計的な情報である視聴統計情報をそれぞれの視聴者に提供するための視聴情報提供端末装置であって、

放送中である複数の放送の視聴率順位を表す情報に基づいて生成された、視聴中の放送の視聴率順位を表す情報を視聴者に提供することを特徴とする視聴情報提供端末装置。

【請求項13】 請求項12に記載の視聴情報提供端末装置において、

放送中である複数の放送の視聴率順位を表す情報を外部から取得し、取得した情報と、視聴中の放送を表す情報とに基づき、視聴中の放送の視聴率順位を表す情報を求めることを特徴とする視聴情報提供端末装置。

【請求項14】 放送視聴の統計的な情報である視聴統計情報をそれぞれの視聴者に提供するための複数の端末装置と、前記複数の端末装置と通信する中央装置と、を含む視聴情報提供システムによる視聴情報提供方法であって、

前記複数の端末装置の各々が、視聴中の放送を表す視聴

放送情報を前記中央装置に提供するステップと、前記中央装置が、前記複数の端末装置から取得した視聴放送情報に基づき、放送中の放送に関する視聴統計情報を生成し、前記複数の端末装置へ提供するステップと、を含むことを特徴とする視聴情報提供方法。

【請求項15】 請求項14に記載の視聴情報提供方法において、前記中央装置から、一の端末装置に、その端末装置から取得した視聴放送情報に対応する放送の視聴率順位を表す情報を、前記視聴統計情報として提供することを特徴とする視聴情報提供方法。

【請求項16】 請求項14に記載の視聴情報提供方法において、前記端末装置が、前記中央装置から提供される情報に基づいて視聴中の放送の視聴率順位を求め、視聴者に提供することを特徴とする視聴情報提供方法。

【請求項17】 複数の端末装置との通信を通じて、放送視聴の統計的な情報である視聴統計情報をそれぞれの視聴者に提供するための視聴情報提供方法であって、前記複数の端末装置の各々から、視聴中の放送を表す視聴放送情報を取得するステップと、前記複数の端末装置から取得した視聴放送情報に基づき、放送中の放送に関する視聴統計情報を生成するステップと、生成された視聴統計情報を前記複数の端末装置へ提供するステップと、を含むことを特徴とする視聴情報提供方法。

【請求項18】 請求項17に記載の視聴情報提供方法において、一の端末装置に、その端末装置が送った視聴放送情報に対応する放送の視聴率順位を表す情報を、前記視聴統計情報として提供することを特徴とする視聴情報提供方法。

【請求項19】 請求項17に記載の視聴情報提供方法において、視聴中の放送の視聴率順位を各端末装置にて求める処理のために、放送中である複数の放送の視聴率順位を表す情報を前記複数の端末装置に提供することを特徴とする視聴情報提供方法。

【請求項20】 中央装置との通信を通じて、放送視聴の統計的な情報である視聴統計情報をそれぞれの視聴者に提供するための、視聴情報提供端末装置による視聴情報提供方法であって、視聴中の放送を表す視聴放送情報を前記中央装置に提供するステップと、前記中央装置より、複数の端末から取得した視聴放送情報に基づいて生成された放送中の放送に関する視聴統計情報を取得するステップと、を含むことを特徴とする視聴情報提供方法。

【請求項21】 請求項20に記載の視聴情報提供方法

において、

前記中央装置へ送った視聴放送情報に対応する放送の視聴率順位を表す情報を前記中央装置から取得することを特徴とする視聴情報提供方法。

【請求項22】 請求項20に記載の視聴情報提供方法において、

放送中である複数の放送の視聴率順位を表す情報を前記中央装置から取得して、視聴中の放送の視聴率順位を求めて、視聴者に提供することを特徴とする視聴情報提供方法。

【請求項23】 複数の端末装置との通信を通じて、放送視聴の統計的な情報である視聴統計情報をそれぞれの視聴者に提供するための視聴情報提供方法であって、放送中である複数の放送の視聴率順位を表す情報に基づき、前記複数の端末装置の各々に、各端末装置に対応する視聴中の放送の視聴率順位を表す情報を、前記視聴統計情報として提供することを特徴とする視聴情報提供方法。

【請求項24】 複数の端末装置との通信を通じて、放送視聴の統計的な情報である視聴統計情報をそれぞれの視聴者に提供するための視聴情報提供方法であって、視聴中の放送の視聴率順位を各端末装置にて求める処理のために、放送中である複数の放送の視聴率順位を表す情報を前記複数の端末装置に提供することを特徴とする視聴情報提供方法。

【請求項25】 放送視聴の統計的な情報である視聴統計情報をそれぞれの視聴者に提供するための視聴情報提供端末装置による視聴情報提供方法であって、放送中である複数の放送の視聴率順位を表す情報に基づいて生成された、視聴中の放送の視聴率順位を表す情報を視聴者に提供することを特徴とする視聴情報提供方法。

【請求項26】 請求項25に記載の視聴情報提供方法において、

放送中である複数の放送の視聴率順位を表す情報を外部から取得し、取得した情報と、視聴中の放送を表す情報とに基づき、視聴中の放送の視聴率順位を表す情報を求めることを特徴とする視聴情報提供方法。

【請求項27】 複数の端末装置との通信を通じて、放送視聴の統計的な情報である視聴統計情報をそれぞれの視聴者に提供するためにコンピュータにより実行されるプログラムであって、前記複数の端末装置の各々から、視聴中の放送を表す視聴放送情報を取得するためのステップと、前記複数の端末装置から取得した視聴放送情報に基づき、放送中の放送に関する視聴統計情報を生成するステップと、生成された視聴統計情報を前記複数の端末装置へ提供するためのステップと、を含む処理をコンピュータに実現させることを特徴とする

るプログラム。

【請求項28】 請求項27に記載のプログラムにおいて、一の端末装置へ向けて、その端末装置が送った視聴放送情報に対応する放送の視聴率順位を表す情報を、前記視聴統計情報として提供するための処理を前記コンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項29】 請求項27に記載のプログラムにおいて、視聴中の放送の視聴率順位を各端末装置にて求める処理のために、放送中である複数の放送の視聴率順位を表す情報を前記複数の端末装置に提供するための処理を前記コンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項30】 中央装置との通信を通じて、放送視聴の統計的な情報である視聴統計情報をそれぞれの視聴者に提供するために視聴情報提供端末装置としてのコンピュータにより実行されるプログラムであって、視聴中の放送を表す視聴放送情報を前記中央装置に提供するためのステップと、前記中央装置より、複数の端末から取得した視聴放送情報に基づいて生成された放送中の放送に関する視聴統計情報を取得するためのステップと、を含む処理をコンピュータに実現させることを特徴とするプログラム。

【請求項31】 請求項30に記載のプログラムにおいて、前記中央装置へ送った視聴放送情報に対応する放送の視聴率順位を表す情報を前記中央装置から取得するための処理を前記コンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項32】 請求項30に記載のプログラムにおいて、放送中である複数の放送の視聴率順位を表す情報を前記中央装置から取得して、視聴中の放送の視聴率順位を求めて、視聴者に提供するための処理を前記コンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項33】 複数の端末装置との通信を通じて、放送視聴の統計的な情報である視聴統計情報をそれぞれの視聴者に提供するためにコンピュータにより実行されるプログラムであって、放送中である複数の放送の視聴率順位を表す情報に基づき、前記複数の端末装置の各々に、各端末装置に対応する視聴中の放送の視聴率順位を表す情報を、前記視聴統計情報として提供するための処理を前記コンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項34】 複数の端末装置との通信を通じて、放送視聴の統計的な情報である視聴統計情報をそれぞれの視聴者に提供するためにコンピュータにより実行されるプログラムであって、

視聴中の放送の視聴率順位を各端末装置にて求める処理のために、放送中である複数の放送の視聴率順位を表す情報を前記複数の端末装置に提供するための処理を前記コンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項35】 放送視聴の統計的な情報である視聴統計情報をそれぞれの視聴者に提供するために視聴情報提供端末装置としてのコンピュータにより実行されプログラムであって、放送中である複数の放送の視聴率順位を表す情報に基づいて生成された、視聴中の放送の視聴率順位を表す情報を視聴者に提供するための処理を前記コンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項36】 請求項35に記載のプログラムにおいて、放送中である複数の放送の視聴率順位を表す情報を外部から取得し、取得した情報と、視聴中の放送を表す情報とに基づき、視聴中の放送の視聴率順位を表す情報を求める処理を前記コンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項37】 請求項27～36のいずれかに記載のプログラムを格納した、コンピュータにて読取可能な記録媒体。

【請求項38】 請求項1～3のいずれか記載の視聴情報提供システムにおいて、視聴中の視聴者の属性情報に応じた視聴統計情報を提供することを特徴とする視聴情報提供システム。

【請求項39】 請求項1～3のいずれかに記載の視聴情報提供システムにおいて、視聴中の視聴者のこれまでの視聴履歴に応じた視聴統計情報を提供することを特徴とする視聴情報提供システム。

【請求項40】 請求項4、5、6、10または11に記載の視聴情報提供中央装置において、視聴中の視聴者の属性情報に応じた視聴統計情報を提供することを特徴とする視聴情報提供中央装置。

【請求項41】 請求項4、5、6、10または11に記載の視聴情報提供中央装置において、視聴中の視聴者のこれまでの視聴履歴に応じた視聴統計情報を提供することを特徴とする視聴情報提供中央装置。

【請求項42】 請求項7、8、9、12または13に記載の視聴情報提供端末装置において、視聴中の視聴者の属性情報に応じた視聴統計情報を提供することを特徴とする視聴情報提供端末装置。

【請求項43】 請求項7、8、9、12または13に記載の視聴情報提供端末装置において、視聴中の視聴者のこれまでの視聴履歴に応じた視聴統計情報を提供することを特徴とする視聴情報提供端末装置。

【請求項44】 請求項14～26のいずれかに記載の視聴情報提供方法において、  
視聴中の視聴者の属性情報に応じた視聴統計情報を提供することを特徴とする視聴情報提供方法。

【請求項45】 請求項14～26のいずれかに記載の視聴情報提供方法において、  
視聴中の視聴者のこれまでの視聴履歴に応じた視聴統計情報を提供することを特徴とする視聴情報提供方法。

【請求項46】 請求項27～36のいずれかに記載のプログラムにおいて、  
視聴中の視聴者の属性情報に応じた視聴統計情報を提供することを特徴とするプログラム。

【請求項47】 請求項27～36のいずれかに記載のプログラムにおいて、  
視聴中の視聴者のこれまでの視聴履歴に応じた視聴統計情報を提供することを特徴とするプログラム。

【請求項48】 請求項47または48に記載のプログラムを格納した、コンピュータにて読取可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、放送視聴の統計的な情報である視聴統計情報をそれぞれの視聴者に提供するためのシステムに関し、特に、放送中の放送に関する情報を提供するためのシステムに関する。

【0002】

【従来の技術】放送視聴の統計的な情報としては、周知のように、視聴率が最も頻繁に利用される。視聴率は、放送局、番組制作者、広告関係者などにより、番組の人気や面白さに関する評判を表すバロメータとして利用されている。さらに、視聴率は、視聴者にとっても興味深い情報である。テレビの情報番組においても、過去の番組の視聴率を紹介するコーナーに人気が集まっている。

【0003】従来、視聴率の情報は以下のようにして提供される。すなわち、適当な数の家の受信機に、視聴中のチャンネルを検出する装置が備えられる。検出されたチャンネルの情報が収集される。収集された情報から、視聴率が求められ、そして、発表される。視聴率は、例えば、翌日の新聞記事を通じて視聴者に提供される。あるいは、テレビの情報番組にて視聴者に紹介される。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】上述のように、視聴率に代表される統計的な情報は、翌日の新聞記事等を通じて、放送が終了した後に提供される。すなわち、視聴者は、過去の番組に関しての情報しか得られない。仮に、現在放送中の放送に関する統計的な情報をリアルタイムで知ることができれば、それは、視聴者にとってより興味深い情報となる。そして、視聴者は評判の良い番組を見逃さずにすむので、このようなリアルタイムな情報は、視聴者にとって有用であると考えられる。

【0005】さらに、リアルタイムな情報提供が可能になった場合に、視聴者は、自分が見ている放送の統計的な位置づけを知ることができれば、このような位置づけも視聴者にとって興味深い情報となる。そして、このような位置づけの情報は、評判の良い番組の見逃しをさらに容易に回避可能にすると考えられる。

【0006】本発明は、上記背景の下でなされたものであり、その目的は、放送視聴の統計的な情報をリアルタイムで視聴者が把握できるようにする技術を提供することにある。本発明のさらなる目的は、視聴者が自分の見ている放送の統計的な位置づけを把握できるようにする技術を提供することにある。

【0007】

【課題を解決するための手段】本発明の視聴情報提供システムは、放送視聴の統計的な情報である視聴統計情報をそれぞれの視聴者に提供するための複数の端末装置と、前記複数の端末装置と通信する中央装置と、を含む。端末装置は受信機に設けられてもよい。前記複数の端末装置の各々は、視聴中の放送を表す視聴放送情報を前記中央装置に提供する。前記中央装置は、前記複数の端末装置から取得した視聴放送情報に基づき、放送中の放送に関する視聴統計情報を生成し、前記複数の端末装置へ提供する。このようにして、本発明によれば、放送中の放送に関する視聴統計情報を視聴者に提供できる。

【0008】本発明において、「放送中の放送」とは、視聴者に向けて提供されている放送をいう。「視聴中の放送」とは、複数の「放送中の放送」の中で、個々の視聴者が提供を受けている放送をいう。「放送」は、チャンネルで表されてもよく、番組で表されてもよい。他の表現、例えば、XXジャンルの番組というかたちで放送が特定されてもよい。

【0009】視聴統計情報は、例えば、視聴率の情報である。本発明では、単に複数の放送の視聴率が提供されてもよい。より好ましくは、本発明のシステムは、視聴統計情報として、視聴中の放送の視聴率順位を表す情報を提供する。

【0010】視聴中の放送の視聴率順位を表す情報は、中央装置で求められてもよい。この場合、複数の端末装置から取得した視聴放送情報から、放送中である各放送の視聴率順位が得られる。また、視聴放送情報から、各端末装置に関する視聴中の放送が特定される。そこで、各端末装置のために、視聴中の放送の視聴率順位を表す情報が生成される。生成された情報が端末装置に提供される。

【0011】また、視聴中の放送の視聴率順位を表す情報は、端末装置で求められてもよい。この場合は、中央装置から各端末装置へ、放送中である複数の放送の視聴率順位を表す情報が提供される。視聴中の放送は端末装置で特定される。特定された放送の視聴率順位を表す情報が、中央装置から提供された情報から求められ、提供

される。中央装置が提供する情報は、複数の視聴率順位を表すものであればよい。これは、各放送の視聴率でもよく、視聴率順位そのものでもよく、視聴者数でもよく、その他の情報でもよい。

【0012】本発明によれば、上述のようにして、放送中の放送に関する視聴統計情報を視聴者に提供できる。従来は過去の放送の視聴率統計情報しか視聴者が入手できなかったのに対し、本発明によれば、放送中の放送の視聴率統計情報という新たな興味深い情報を視聴者が入手できる。

【0013】また、従来は過去の放送の視聴統計情報しか入手できなかったため、視聴者は、後になってから、自分が視聴した放送よりも、別の放送の評判が良かったの知る場合もある。このとき、視聴者は、別の番組を見ればよかったと思うこともある。一方、本発明によれば、視聴者は、放送中の放送の統計的情報を得られるので、評判の良い放送を見逃さずに済む。

【0014】特に、本発明の好適なシステムは、上述のように、各視聴者が視聴中の放送の視聴率順位を表す情報を提供する。自分が見ている放送の視聴率順位という、これまでにない興味深い情報が視聴者に提供される。さらに、視聴者は、放送中である複数の放送の中で、自分が見ている放送の評判がどの程度かを、容易に把握できる。したがって、視聴者は、評判の良い放送の見逃しを容易に回避できる。

【0015】視聴中の放送の視聴率順位は、上述のように、中央装置で求められてもよく、また、端末装置で求められてもよい。前者は、端末装置では受け取った情報をそのまま提示すればよいので、端末装置での処理の負担が少ない点で有利であると考えられる。後者は、中央装置で各端末装置のために個別の情報を提供しないので、中央装置の負担が少ない点で有利と考えられる。

【0016】また、好ましくは、本発明のシステムは、視聴中の視聴者の属性情報に応じた視聴統計情報を提供する。属性は、例えば、年齢、性別、住所、趣味、家族構成である。複数の属性の組合せに適合する視聴統計情報が提供されてもよい。

【0017】典型的には、中央装置が、属性に応じて異なる視聴統計情報を求める。また、端末装置から視聴者の属性が取得される。視聴者の属性は予め取得され、記憶されている。そして、中央装置は、視聴者の属性に対応する視聴統計情報を端末に提供する。あるいは、端末装置が、視聴者から入力された属性に基づき、または予め記憶されている属性に基づき、中央装置から提供される視聴統計情報の中から、視聴者の属性に対応する視聴統計情報を抽出し、視聴者に提供してもよい。

【0018】ここでも、好ましくは、視聴統計情報として、視聴率順位が提供される。すなわち、視聴中の視聴者の属性に対応する視聴率順位が提供される。例えば、

属性が年齢であるとする。視聴者が40歳であるとき、例えば、40歳代の視聴者の視聴率中での順位が提供される。また例えば、放送中の大人向け放送中での視聴率順位が提供されてもよい。この場合には、視聴者の属性に対応する放送の中での視聴率順位が提供されている。また前述のように、複数の属性が複合的に使われてもよい。例えば、20代、男性、独身の視聴者の視聴率中での、視聴者が視聴中の放送の視聴率順位が提供される。

【0019】本発明によれば、属性に応じた情報を提供することで、さらに興味深い情報を提供できる。また、視聴者は、自分と同じような属性をもつ視聴者達にとって評判のよい放送を見逃さずにすみ、したがって自分にとって有用な放送の見逃しをより確実に回避できる。

【0020】また好ましくは、本発明のシステムは、視聴中の視聴者のこれまでの視聴履歴に応じた視聴統計情報を提供する。視聴者がこれまで見てきた放送の情報に基づき、視聴者に適合する視聴統計情報が提供される。典型的には、中央装置は、端末装置から視聴履歴を表す情報を取得する。チャンネル等の視聴放送情報が視聴履歴として蓄積されてもよい。そして、視聴履歴に基づく視聴統計情報が放送受信機に提供される。あるいは、端末装置が視聴履歴を蓄積し、視聴履歴に基づいて、中央装置から送られる情報の中から、視聴者に提供すべき情報を抽出してもよい。例えば、視聴履歴から、視聴者が好む放送ジャンルが求められる。そして、そのジャンルの、放送中の放送の視聴統計情報が提供される。本発明においても、視聴統計情報として、視聴率順位を送ることが好適である。

【0021】本発明によれば、視聴履歴に応じた情報を提供することで、さらに興味深い情報を提供できる。また、視聴者は、自分の視聴履歴に適合する放送、例えば自分がよくみる放送の中で評判がよいものを見逃さずにすみ、したがって自分にとって有用な放送の見逃しをより確実に回避できる。

【0022】本発明は、上記の視聴情報提供システムの態様には限定されない。本発明の別の態様は、例えば、上記システムを構成する中央装置および端末装置である。また本発明の別の態様は、これらのシステムおよび装置による情報提供方法であり、そのような方法をコンピュータに実行させるプログラムであり、また、そのようなプログラムを記録した記録媒体である。

【0023】

【発明の実施の形態】以下、本発明の好適な実施の形態を図面を参照して説明する。

【0024】図1は、本実施形態の視聴統計情報提供システムの全体的な構成を示している。視聴統計情報提供システム1は、複数の放送受信機3と、中央装置5とを含む。各放送受信機3は本発明の端末装置として機能する。各放送受信機3は、ネットワークNを通じて中央装置5と通信する。



【0025】図2は、一の放送受信機3と中央装置5の構成を示す機能ブロック図である。放送受信機3は、アンテナ10、ディスプレイ12およびスピーカ14を有する。受信出力部16は、アンテナ10を用いて放送を受信し、受信した放送をディスプレイ12およびスピーカ14から出力する。本実施形態では、衛星放送が受信される。リモコン通信部18は、リモートコントローラ20との通信により、リモートコントローラ20に対する視聴者の操作を示す情報を受け付ける。

【0026】センタ通信部22は、中央装置3との間で通信を行う。本実施形態では、ネットワークNはインターネットで構成され、放送受信機3は常時接続状態下におかれる。

【0027】視聴放送情報提供部24は、受信機3にて視聴中の放送を表す視聴放送情報を、センタ通信部22を用いて中央装置5に提供する。本実施形態では、視聴放送情報として、チャンネルを表す情報が用いられる。視聴中のチャンネルが検出され、センタ通信部22に通知される。

【0028】視聴統計情報取得部26は、中央装置5から送られてきた視聴統計情報を取得する。取得された情報はディスプレイ14を用いて視聴者に提示される。視聴統計情報は、本実施形態では、放送中の放送の視聴率である。

【0029】ここで、本実施形態では、「放送中の放送」とは、多数の視聴者に向けて提供されている放送であり、オンエア中の放送である（本発明では、電波を使わない放送についても、オンエアということにする）。一方、「視聴中の放送」とは、複数の「放送中の放送」の中で、各視聴者に着目したときに、その視聴者が提供を受けている放送をいう。「放送」は、本実施形態では上述のようにチャンネルで表される。

【0030】「放送中の放送」を「提供中の放送」または「提供放送」と呼び、「視聴中の放送」を「視聴放送」と呼んでもよい。この場合、「視聴放送（例えばチャンネル）」は、複数の「提供放送（例えばチャンネル）」のうちの一つ（2チャンネル同時視聴のように、複数の場合もあり得る）である。

【0031】一方、中央装置5において、端末通信部30は、放送受信機3と通信する。図2には示されないが、端末通信部30は、多数の放送受信機3と個別に通信する。視聴放送情報取得部32は、各放送受信機3から、視聴放送情報としてのチャンネル情報を、端末通信部30を用いて取得する。視聴中のチャンネルの情報は多数の放送受信機3から収集される。視聴統計情報生成部34は、収集された情報から、各チャンネルの視聴率を求める。視聴統計情報提供部36は、視聴統計情報生成部34により求められた視聴率の情報を、端末通信部30を用いて、複数の放送受信機3に提供する。

【0032】次に、図2を参照し、本実施形態の視聴統

計情報提供システム1の動作を説明する。

【0033】中央装置5の視聴放送情報取得部32は、上述のように、多数の放送受信機3から視聴中のチャンネルの情報を収集する。ここでは、端末通信部30を用いたポーリングにより、各放送受信機3に、視聴中のチャンネルが問い合わせられる。この問合せが放送受信機3のセンタ通信部22により受信される。問合せに応じて、視聴放送情報提供部24は、視聴中のチャンネルを特定し、その情報をセンタ通信部22に伝える。チャンネルの情報は、センタ通信部22から中央装置5へ送られる。

【0034】中央装置5は、多数の放送受信機3との間で上記の処理を行う。これにより、視聴放送情報取得部32は、多数の放送受信機3での視聴中のチャンネルを取得する。視聴統計情報生成部34は、収集された情報から、各チャンネルの視聴率を求める。

【0035】視聴率は周知の方法で計算される。本実施形態では、各チャンネルを視聴する受信機の数、ポーリングの対象になった受信機の数で割られる。ポーリングに対して受信機が反応を返さないとき、中央装置5は、その受信機が放送を視聴していないと判断する。

【0036】中央装置5の視聴統計情報提供部36は、算出された視聴率の情報を、端末通信部30を用いて放送受信機3に送る。放送受信機3では、視聴率がセンタ通信部22に受信され、視聴統計情報取得部26により取得される。

【0037】以上の処理は、比較的短い適当な間隔（例えば10分）をおいて繰り返し実施される。したがって、端末装置としての放送受信機3は、放送中のチャンネルの視聴率を入手できる。

【0038】視聴者は、リモートコントローラ20を操作して、視聴率の表示を要求する。このとき、例えば、視聴者は、リモートコントローラ20に設置されたに所定のボタンを押すことにより、視聴率表示を要求する。この要求が、リモコン通信部18により受信される。これに応じて、視聴率統計情報取得部26は、視聴率の情報をディスプレイ14に表示する。

【0039】図3は、ディスプレイ14に表示される視聴率情報の例を示す。図3の例では、各チャンネルの視聴率を示す表が、画面の隅に表示される。変形例では、視聴中のチャンネルの視聴率のみが表示されてもよい。このとき、各放送受信機3が、その放送受信機3で視聴中のチャンネルの視聴率のみを中央装置5から受け取ってもよい。

【0040】以上、本発明の一つの実施形態を説明した。上記の実施形態は、視聴統計情報として視聴率を提供した。次の実施形態は、さらに有用な視聴統計情報として、視聴率順位を提供する。

【0041】図4は、本実施形態の視聴統計情報提供システムを示している。図4の視聴統計情報提供システム

40は、図2とほぼ同様の構成を有する。図2と比較すると、中央装置5の視聴統計情報生成部42での処理が異なっている。

【0042】視聴統計情報生成部42は、多数の放送受信機3から収集したチャンネル情報を基に、視聴率を算出する。そして、各チャンネルの視聴率順位を求める。視聴率順位は、各チャンネルの視聴率が何番目に大きいかを表す。

【0043】さらに、視聴統計情報生成部42は、個々の放送受信機3のために、視聴中のチャンネルの視聴率順位を求める。ある放送受信機3が、Xチャンネルを視聴中であるとする。このXチャンネルを示す情報は、視聴率を求める過程で、視聴放送情報提供部24からネットワークNを通じて入手されている。そこで、Xチャンネルの視聴率順位が求められる。この視聴率順位が、視聴統計情報提供部36により、端末通信部30を通じて放送受信機3へ送られる。

【0044】視聴率順位は、視聴統計情報取得部36により取得される。そして、視聴率順位は、視聴者の要求に応じて、ディスプレイ12に表示される。

【0045】図5は、放送受信機3が中央装置5から取得する情報の例を示す。例(a)では、放送受信機3は、視聴中のチャンネルの視聴率順位のみを取得する。例(b)(c)では、放送受信機3は、さらに、放送中の他のチャンネルの視聴率順位をも取得する。図示のように、ディスプレイ12には、視聴中のチャンネルの視聴率順位が、他のチャンネルの視聴率順位と異なる表現を用いて表示される。異なる表現としては、例えば、異なる色が採用される。

【0046】以上、本発明のもう一つの実施形態を説明した。本実施形態では、視聴率を求めてから、視聴率順位が求められた。しかし、視聴率順位は、視聴者数から直接に求められてもよい。視聴者数の順位は、視聴率の順位に等しいからである。

【0047】上記の実施形態では、中央装置5が、各放送受信機3のために、視聴中のチャンネルの視聴率順位を表す情報を求めた。次の実施形態では、各放送受信機3が、自機にて視聴中のチャンネルの視聴率順位を求める。

【0048】図6は、本実施形態の視聴統計情報提供システムを示している。図6の視聴統計情報提供システム50は、図2とほぼ同様の構成を有する。図2と比較すると、放送受信機3に視聴率順位判定部52が追加されている。

【0049】図6において、放送受信機3の視聴統計情報取得部26は、中央装置5から、複数のチャンネルの視聴率を表す情報を受け取る。この情報は、複数のチャンネルの視聴率順位を表す情報として用いられる。すなわち、視聴率順位判定部52は、視聴率の情報から、各チャンネルの視聴率順位を求める。

【0050】さらに、視聴率順位判定部52は、視聴放

送情報提供部24から、視聴中のチャンネルを通知される。この通知を受け、視聴率順位判定部52は、視聴中のチャンネルの視聴率順位を求める。求められた視聴率順位は、リモートコントローラ20を使った視聴者の要求に応じて、ディスプレイ12に表示される。図5に示されるような情報が提示される。

【0051】以上、図6の実施形態について説明した。本実施形態では、複数のチャンネルの視聴率が、それらチャンネルの視聴率順位を表す情報として、放送受信機3に中央装置10から提供された。例えば、中央装置10は、複数のチャンネルの視聴率順位を表す情報であれば、他の情報を提供してもよい。中央装置10は、視聴率順位そのものを送ってもよい。また、中央装置10は、視聴者数の情報を送ってもよい。

【0052】次に、本発明の範囲内での変形例を幾つか説明する。

【0053】本実施形態では、放送受信機3が衛星放送を受信した。しかし、放送受信機3は他の放送、例えば、地上波放送、ケーブルテレビ放送またはインターネットテレビ放送を受信してもよい。また、本実施形態では、放送受信機3と中央装置5はインターネットを介して接続された。しかし、他の任意の通信手段が用いられてよい。さらに、本発明の統計情報関連の通信手段が、放送のための通信手段と同じであってもよい。さらに、中央装置5は、放送装置と一体化されてもよい。

【0054】本実施形態では、放送受信機に、統計情報提供のための端末装置が組み込まれた。この端末装置は、放送受信機と別体でもよい。また、端末装置は、統計情報の提供機能の他、各種の番組情報(EPG)の提供機能をもつことが好適である。そして、中央装置5が、番組情報を提供する装置と一体化されてもよい。

【0055】本実施形態では、「放送中の放送」、「視聴中の放送」は、チャンネルを使って表現された。これらは、番組を用いて表現されてもよい。この点に関し、番組情報(EPG)を各放送受信機に提供することが知られている。この番組情報を用いて、視聴中の番組を特定可能である。そこで、番組情報を利用して、番組を特定する情報(番組名、番組ID等)が受信機から中央装置へ送られてもよい。

【0056】「放送」は、チャンネル、番組以外の表現で表されてもよい。例えば、「放送」は番組ジャンルを用いて表されてもよい。放送受信機は、番組情報(EPG)に基づき、視聴中の番組のジャンル(例えばスポーツ)を特定する。このジャンルが視聴放送情報として中央装置に送られる。中央装置は、各ジャンルの視聴率等の情報を求める。

【0057】「放送」に関して、一貫して同じ種類の情報が使われなくてもよい。例えば、中央装置へは「チャンネル」を伝える。中央装置は各チャンネルの視聴率を求めて、端末装置に送る。端末装置は、この情報に基づ



き、番組の視聴率および／または視聴率順位を表示する。このとき、番組情報（EPG）が、チャンネルと番組を対応付ける情報として有用に利用される。

【0058】「視聴率順位」は、上述のように、どのチャンネルの視聴率が何番目かを示す。本発明の範囲では、視聴者数順位を提供する構成も、視聴率順位を提供する構成に含まれる。両者は実質的に同じだからである。例えば、本発明のシステムは、複数のチャンネルを視聴者数の順番で並べ、視聴中のチャンネルの順位を求めてもよい。

【0059】図7を参照すると、「視聴率順位」は、「何番目」という数字で表されなくてもよい。例えば、視聴率順位は、「高」「中」「低」といった3つのランクで表される。図7では、画面上に、視聴率順位に対応するランクが表示される。

【0060】本実施形態では、上述のように、現在の放送の統計的情報がリアルタイムで視聴者に提供される。ただし、上述の実施形態では、比較的短い適当な間隔（例えば10分）において、定期的に、視聴放送情報（チャンネル）が収集される。中央装置は、この収集された情報を用いて得られる統計的情報を生成し、放送受信機に返す。したがって、厳密にはリアルタイムの情報提供ではない。しかし、視聴中の番組の統計的な情報を知るという観点では、十分にリアルタイムと言える程度の情報提供が可能である。特に、従来のような翌日以降に入手される過去の情報と比べると、本発明はリアルタイムな情報提供を十分に実現可能である。

【0061】視聴統計情報はディスプレイ上に表示されなくてもよい。別の手段を用いて視聴者に提示されてもよい。例えばスピーカから出力されてもよい。放送出力用のディスプレイとは別のディスプレイ、例えばリモートコントローラのディスプレイに表示されてもよい。

【0062】以上、本発明の好適な実施形態を説明した。本発明によれば、上述のようにして、放送中の放送に関する視聴統計情報を視聴者に提供できる。従来は過去の放送の視聴率統計情報しか視聴者が入手できなかったのに対し、本発明によれば、放送中の放送の視聴率統計情報という新たな興味深い情報を視聴者が入手できる。

【0063】また、従来は過去の放送の視聴統計情報しか入手できなかったため、視聴者は、後になってから、自分が視聴した放送よりも、別の放送の評判が良かったの知る場合もある。このとき、視聴者は、別の番組を見ればよかったと思うこともある。一方、本発明によれば、視聴者は、放送中の放送の統計的情報を得られるので、評判の良い放送を見逃さずに済む。

【0064】特に、本発明の好適な態様は、各視聴者が視聴中の放送の視聴率順位を表す情報を提供する。自分が見ている放送の視聴率順位という、これまでにない興味深い情報が視聴者に提供される。さらに、視聴者は、

放送中である複数の放送の中で、自分が見ている放送の評判がどの程度かを、容易に把握できる。したがって、視聴者は、評判の良い放送の見逃しを容易に回避できる。

【0065】視聴中の放送の視聴率順位は、上述のように、中央装置で求められてもよく（図4）、また、端末装置で求められてもよい（図6）。前者は、端末装置では受け取った情報をそのまま提示すればよいので、端末装置での処理の負担が少ない点で有利であると考えられる。後者は、中央装置で各端末装置のために個別の情報を提供しないでよいので、中央装置の負担が少ない点で有利と考えられる。

【0066】また、本発明の別の実施形態は、中央装置が、放送中の放送の視聴率順位を表す情報を外部から入手する。視聴率順位そのものが入手されてもよく、視聴率が入手されてもよく、視聴者数が入手されてもよい。視聴率または視聴者数を入手したときは、入手した情報から視聴率順位が求められる。また前述のように、視聴者数順位が、視聴率順位として求められてもよい。そして、中央装置は、各端末装置から、視聴中の放送を表す情報を入手し、その視聴中の放送の視聴率順位を求め、端末装置に返す。この形態は、端末装置から収集された情報から視聴率順位を求めなくてもよい。そして、この形態によっても、各視聴者が視聴中の放送の視聴率順位を視聴者に提示することによる本発明の利点が得られる。

【0067】さらに、本発明の別の実施形態は、端末装置が、放送中の放送の視聴率順位を表す情報を外部から入手する。視聴率順位そのものが入手されてもよく、視聴率が入手されてもよく、視聴者数が入手されてもよい。端末装置は、入手した情報から、視聴者が視聴中の放送の視聴率順位を求める。求めた情報は視聴者に提示される。この形態において、端末装置は、外部のどこから情報を入手してもよい。また、端末装置が入手するのは、自分が送った情報に基づき生成された情報でなくてもよい。すなわち、自分が送ったチャンネル情報から得られた視聴率関連情報でなくてもよい。そしてこの形態によっても、各視聴者が視聴中の放送の視聴率順位を視聴者に提示することによる本発明の利点が得られる。

【0068】さらに、本発明の別の形態は、中央装置に上述の実施形態で説明した機能を実現させるプログラムである。このプログラムが、コンピュータに記憶され、組み込まれ、実行され、これにより本発明の中央装置が構成される。

【0069】さらに、本発明の別の形態は、端末装置に上述の実施形態で説明した機能を実現させるプログラムである。このプログラムが、コンピュータに記憶され、組み込まれ、実行され、これにより本発明の端末装置が構成される。本発明のプログラムは、適宜、通信で提供されてもよい。番組情報（EPG）を提供するシステム

において、本発明のプログラムが、視聴者側の番組情報提供装置に提供されてもよい。

【0070】「属性情報」また、好ましくは、本発明は、視聴中の視聴者の属性情報に応じた視聴統計情報を提供する。属性は、例えば、年齢、性別、住所、趣味、家族構成である。複数の属性の組合せに適合する視聴統計情報が提供されてもよい。

【0071】前出の図2のシステムにて属性に応じた情報提供を行う実施形態を説明する。ここでは、属性として年齢を考える。中央装置5は、各放送受信機3の視聴者の年齢を予め記憶している。あるいは、視聴者の年齢を表す情報が、視聴中のチャンネルとともに、センタ通信部22から中央装置5に送られる。

【0072】中央装置5では、視聴統計情報生成部34が、属性に応じた視聴統計情報を求める。本実施形態では、10代、20代、といった年代別に、各放送の視聴率が求められる。

【0073】中央装置5の視聴統計情報提供部36は、端末通信部30を利用し、各放送受信機3へ視聴率情報を送る。このとき、各放送受信機3の視聴者の年齢に応じた情報を送る。例えば、ある受信機3の視聴者の年齢が40歳のとき、40代の視聴者の視聴率が送られる。この情報が視聴者に提供される。したがって、図3では、40代の視聴者の間での、各チャンネルの視聴率が表示される。

【0074】あるいは、中央装置5は、複数の世代の視聴率をまとめて放送受信機3に送ってもよい。放送受信機3は、視聴者の年齢を表す情報を取得する。この年齢情報は、視聴者によりリモートコントローラ20から入力されてもよい。年齢の情報が予め記憶されていてもよい。そして、放送受信機3は、中央装置5から入手した情報の中から、視聴者の年齢に対応する情報、上記の例では40代の視聴率を抽出し、視聴者に提供する。この場合にも、図3では、40代の視聴者の間での、各チャンネルの視聴率が表示される。

【0075】このように、属性に応じた情報の選択は、受信機側で行われてもよい。この点は、下記の図4および図6のシステムに関しても同様である。

【0076】また、本システムは、子供向け放送の視聴率および大人向け放送の視聴率を求めて、視聴者に提供してもよい。視聴者が40歳（大人）であれば、大人向け放送の視聴率が提供される。この例のように、本発明では、属性に応じた情報として、視聴者の属性に対応する放送の視聴特性情報が提供されてもよい。

【0077】属性に応じた情報は、前出の図4のシステムでも好適に提供される。この場合、視聴統計情報生成部42は、属性に応じた視聴率順位を求める。本実施形態では、10代、20代、といった年齢別に、各チャンネルの視聴率順位が求められる。そして、視聴統計情報提供部36は、端末通信部30を介して、視聴者の年齢

に対応する視聴率順位を放送受信機3に送る。例えば、ある放送受信機3で40歳の視聴者がチャンネルXを視聴しているとき、この情報は、既に、視聴放送情報取得部32により取得されている。この情報に基づき、40代の視聴者の間での、チャンネルXの視聴率順位が求められ、放送受信機3に送られ、視聴者に提供される。したがって、図5では、40代の視聴者の間での視聴率順位が表示される。

【0078】また、本実施形態では、子供向け放送の中での視聴率順位および大人向け放送の中での視聴率順位が求められ、視聴者に提供されてもよい。視聴者が40歳（大人）であれば、大人向け放送の視聴率順位が提供される。このように、本発明では、視聴者の属性に対応する放送の中での視聴率順位が提供されてもよい。この点は、以下の図6のシステムにおいても同様である。

【0079】属性に応じた情報は、さらに、図6のシステムでも好適に提供される。属性に関する処理の適用は図4のシステムと同様でよい。視聴統計情報生成部34において、年代別の視聴率順位が求められる。そして、視聴者の年代における、全チャンネル視聴率順位が放送受信機3に送られる。放送受信機3の側で、視聴中のチャンネルに対応する視聴率順位が選ばれ、視聴者に提供される。

【0080】以上のように、本発明によれば、属性に応じた情報を提供することで、さらに興味深い情報を提供できる。また、視聴者は、自分と同じような属性をもつ視聴者達にとっての評判のよい放送を見逃さずにすみ、したがって自分にとって有用な放送の見逃しをより確実に回避できる。

【0081】「履歴情報」また好ましくは、本発明のシステムは、視聴中の視聴者のこれまでの視聴履歴に応じた視聴統計情報を提供する。

【0082】前出の図2のシステムで視聴履歴に応じた情報提供を行う実施形態を説明する。中央装置5は、各放送受信機3の視聴履歴の情報を蓄積する。本実施形態では、視聴履歴として、視聴放送情報取得部32により取得されるチャンネル情報が蓄積されればよい。この情報により、視聴者が、どのチャンネルをいつ視聴したかの情報が得られる。

【0083】そして、中央装置5は、履歴情報に基づいて視聴者ごとに異なる適当な視聴率情報を提供する。本実施形態では、履歴情報に基づいた視聴率として、適切なジャンルの視聴率情報が提供される。中央装置5は、各放送受信機3の履歴情報から、視聴者が最も高い頻度で見放放送ジャンルを求める。そして、そのジャンルの放送の視聴率が、視聴統計情報提供部36により、端末通信部30を介して放送受信機3に送られる。例えば、視聴者が、最も高い頻度でスポーツ放送を見るとき、スポーツを放送中の各チャンネルの視聴率が放送受信機3へと送られる。

【0084】あるいは、端末装置としての各放送受信機3が、視聴履歴を蓄積してもよい。各放送受信機3は、中央装置5から提供される情報の中から、視聴履歴に基づいて選択した情報を、視聴者に提供する。上記の例では、各種ジャンルの放送の視聴率情報が中央装置5から放送受信機3に提供される。そして、放送受信機3で、提供された情報の中から、スポーツ放送の視聴率情報が選択され、視聴者に提供される。

【0085】このように、履歴に応じた情報の選択は、受信機側で行われてもよい。この点は、下記の図4および図6のシステムに関しても同様である。

【0086】また、本実施形態では、ジャンル別に視聴率が求められてもよい。例えば、放送中である複数のスポーツ放送チャンネルの範囲での、各チャンネルの視聴率が求められる。この情報が視聴者に提供される。

【0087】また、履歴に応じた情報提供は、視聴率順位を提供する実施形態にも好適に適用される。例えば、図4のシステムにおいて、中央装置5は、視聴者の視聴履歴に基づいて、その視聴者が最も高い頻度で見る放送ジャンルを特定する。この放送ジャンルがスポーツであるとする。また、視聴者が視聴中のチャンネルXもスポーツ放送を放送中であるとする。このとき、中央装置5は、視聴中のチャンネルXの、放送中の全スポーツ放送の範囲での視聴率順位を求めて、視聴者に提供する。図6のシステムにおいても同様の情報が好適に適用される。この場合、中央装置40は、放送中の全スポーツ放送の範囲での各スポーツ放送の視聴率順位を表す情報を放送受信機3に送る。放送受信機3にて、視聴中のチャンネルが特定され、そのチャンネルに対応する視聴率順位が選ばれる。

【0088】以上のように、本発明によれば、視聴履歴に応じた情報を提供することで、さらに興味深い情報を提供できる。また、視聴者は、自分の視聴履歴に適合した放送、例えば自分がよくみるジャンルの放送の中で評判がよいものを見逃さずにすみ、したがって自分にとって有用な放送の見逃しをより確実に回避できる。

## 【0089】

【発明の効果】本発明によれば、放送視聴の統計的な情報をリアルタイムで視聴者が把握できる。また、本発明によれば、各視聴者が視聴中の放送の視聴率順位を表す情報を提供するので、視聴者が自分の見ている放送の統計的な位置づけを把握できる。

### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施形態における視聴統計情報提供システムの全体的な構成を示す図である。

【図2】図1のシステムの機能ブロック図である。

【図3】図1のシステムにより提供される視聴統計情報の例を示す図である。

【図4】本発明のもう一つの実施形態の機能ブロック図である。

【図5】図4のシステムにより提供される視聴統計情報であるリアルタイム視聴率の例を示す図である。

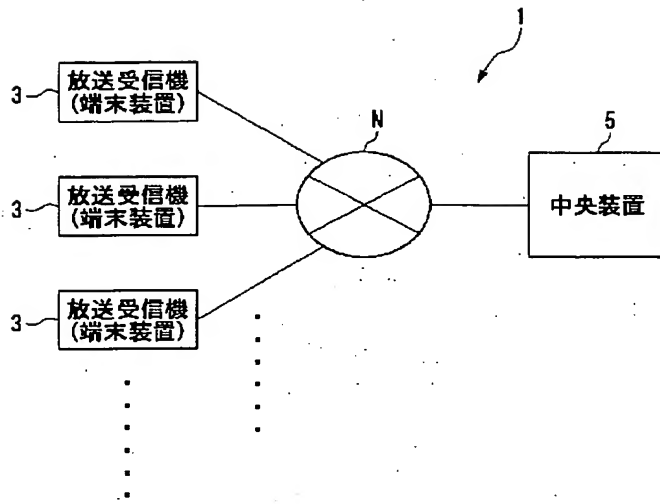
【図6】本発明のもう一つの実施形態の機能ブロック図である。

【図7】ランクを用いた視聴率順位情報の例を示す図である。

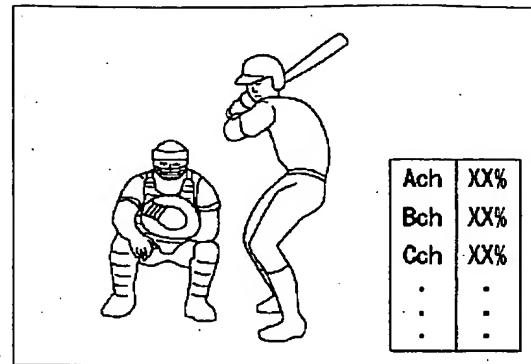
### 【符号の説明】

- 1 視聴統計情報提供システム
- 3 放送受信機
- 5 中央装置
- 22 センタ通信部
- 24 視聴放送情報提供部
- 26 視聴統計情報取得部
- 30 端末通信部
- 32 視聴放送情報取得部
- 34 視聴統計情報生成部
- 36 視聴統計情報提供部
- 40 視聴統計情報提供システム
- 42 視聴統計情報生成部
- 50 視聴統計情報提供システム
- 52 視聴率順位判定部

【図1】

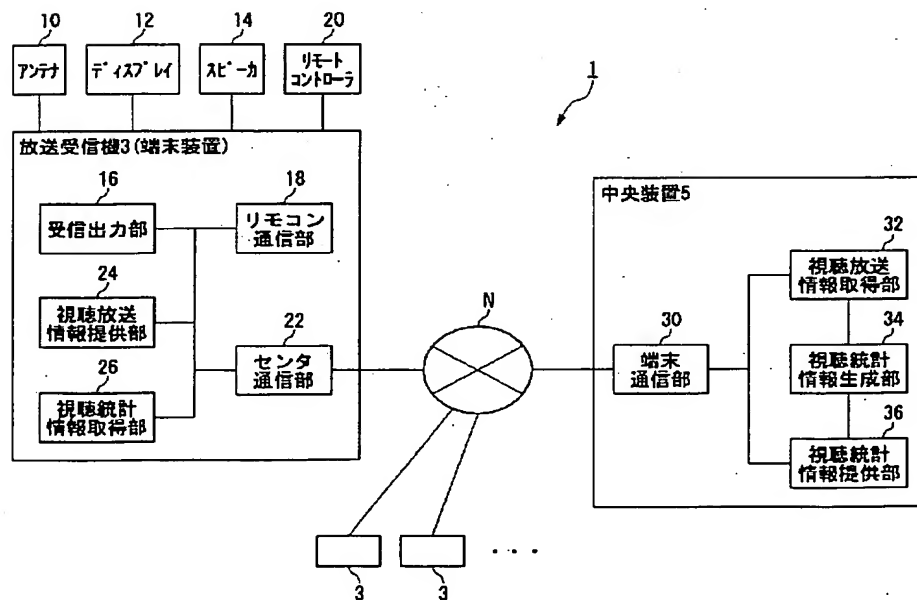


【図3】

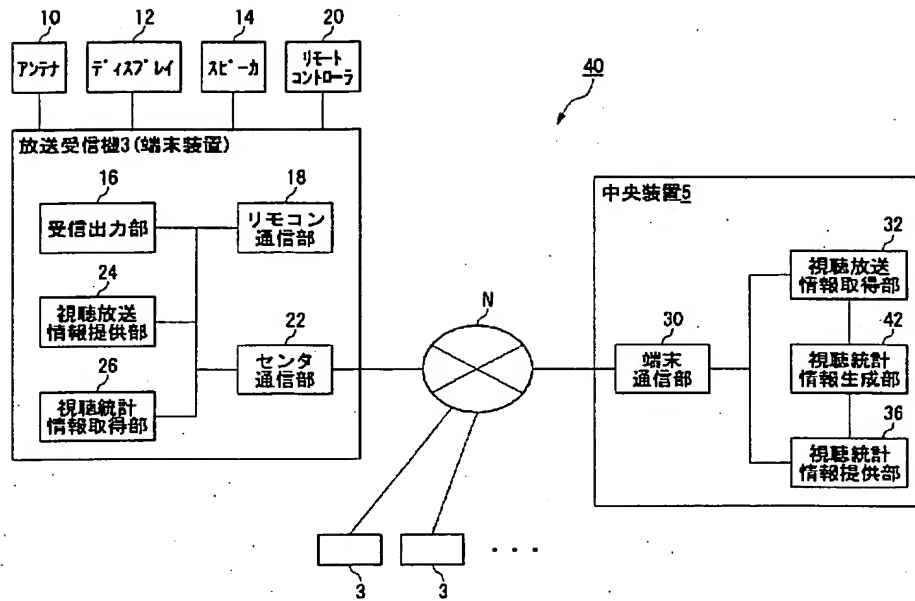


ディスプレイ

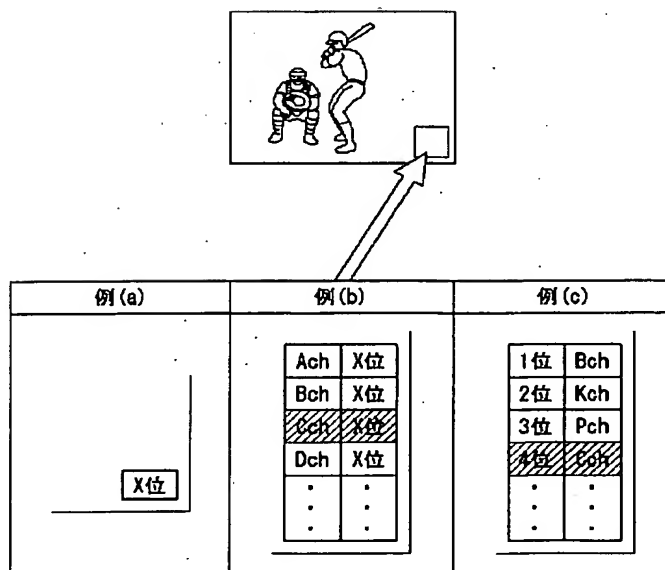
【図2】



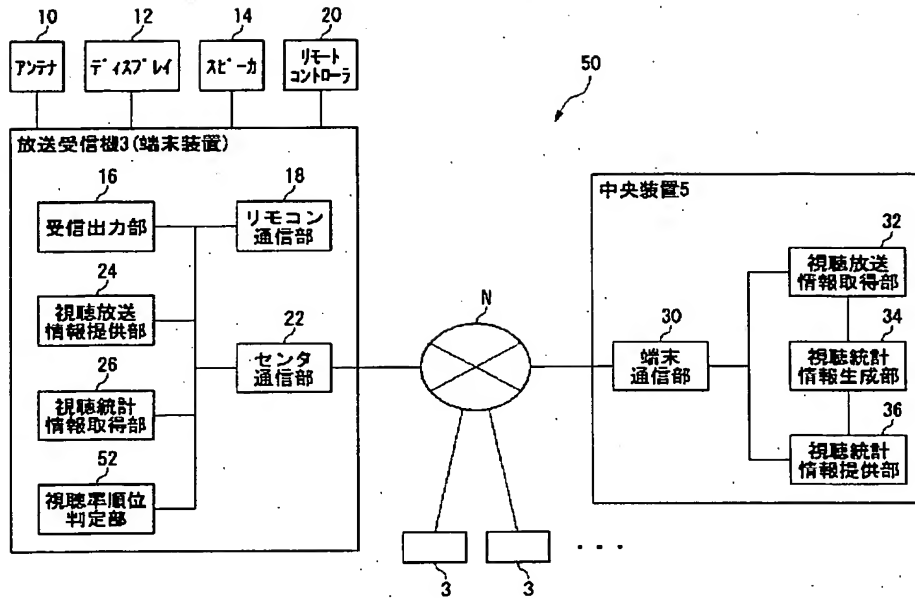
【図4】



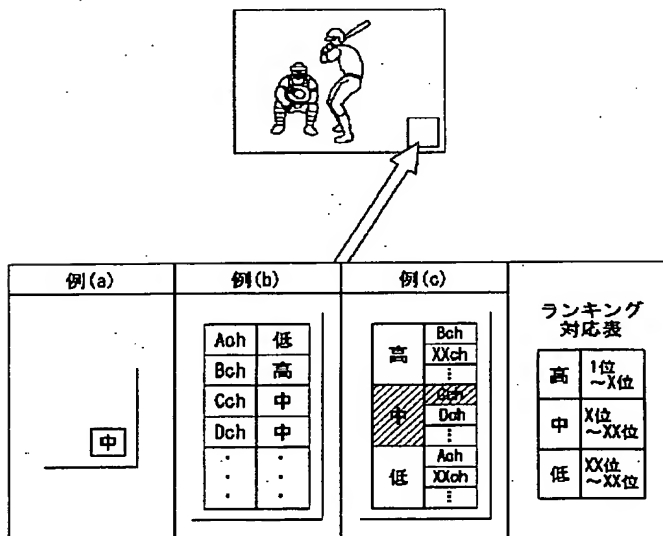
【図5】



【図6】



【図7】



フロントページの続き

(72)発明者 鈴木 泉

東京都港区赤坂3丁目21番13号 ランディ  
ック藤井ビル3階 番組情報データベース  
センター株式会社内

(72)発明者 熊澤 千晴

東京都港区赤坂3丁目21番13号 ランディ  
ック藤井ビル3階 番組情報データベース  
センター株式会社内



(72)発明者 青柳 宏紀

東京都港区赤坂3丁目21番13号 ランディ

ック藤井ビル3階 番組情報データベース

センター株式会社内

Fターム(参考) 5C061 BB03